



第66号

令和6年3月発行

発行：大野北地区社会福祉協議会
〒252-0233 相模原市中央区鹿沼台 1-10-20
(大野北まちづくりセンター内)
電話：042-861-4512



大野北

ふれあいフェスタ
第34回
ささえあう福祉の輪

3月3日
開催



コロナによる行動制限が緩和された中での今年度の大野北地区社会福祉協議会の各部会による活動は、皆様からの暖かい応援により、乳幼児を対象とした「あつまれ親子」「親子スペースだけのこの家」「親子スペースつくしの家」を始めとして、高齢者の集いの「スペースカフェ銀河」「はやぶさカフェ」、その他「思い愛ネットワーク活動」や「中学生ボランティアスクール」、各種ボランティア関連行事など多数の催しを開催することができ、多くの方々のご参加をいただきありがとうございました。

3月3日には公民館において、今年度最後の催しとして第34回「ふれあいフェスタ」を開催しました。朝10時の会場前には、すでに多くの方々々が並ぶほどの人気で、大会議室で行われたメインイベントのコンサート&トーク「特異を得意に変えて」は小柳拓人さんのピアノ・フルート、お母様のトークには、100名を超える人の来場があり、イス席が満席、立ち見の方もできるほどの盛況ぶりでした。ネットでは「天才とは発達障害のことだった？」というこの方たちを応援しているような記事が掲載されていました。

そのほか楽しい工作ができる子供コーナーや民生委員による「みんなの庵」のうどん、中央支援学校の生徒による焼き菓子等の販売には、いっぱいのお客さんが詰めかけていました。また、例年東北復興支援として、会津猪苗代町から泊まりがけで「結乃村農学団」の方々による農産物の販売もありました。楽しい一日でした。



①

写真左側①の子どもコーナーは、くるくるスティック、スタンドグラス風飾りなど親子一緒の工作コーナーや紙芝居、②は福祉団体や思い愛ネットワーク等のポスターの展示、③はみんなの庵の食堂風景、④は中央支援学校の販売コーナーに並ぶ人達です。



②

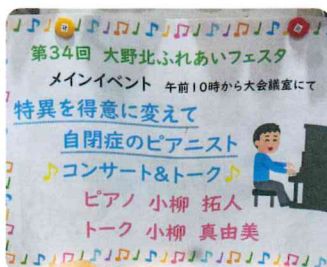
下の4枚は自閉症のピアニスト小柳拓人さんとお母様とのコンサート&トークの様子です。多くの困難を乗り越えて、ピアノ・フルートを得意とし、国内を始めとし海外へも羽ばたいていく様子を演奏と共にお話いただき、感動に包まれたひとときでした。



③



④



「思い愛ネットワーク」茶話会開催 (全 13 班すべてが実施)



大野北思い愛ネットワークとは・・・

日頃からひとり暮らしの人や障がい等で悩んでいる人を孤立させることなく、「遠くの親戚より近くの他人」の心構えを大切に、隣近所で仲良く、いざというときには、お互いが声をかけあい、助け合う関係を身近な地域のなかにつくるという目的で阪神・淡路大震災後に立ち上げられた、大野北地区社会福祉協議会の活動のひとつです。

1 班



K ナイン ハワイアンバンドの演奏と歌とフラダンス!!

2 班



久しぶりの茶話会でネット員、敬老お客様、とても楽しかったと喜んでいただきました。

3 班



ミスター T.K さんのマジックショーとフラとお話があり楽しいひと時でした。

4 班



ミスター T.K さんのマジックショー!



5 班



雅やかなお琴の音色に聴き入りました。

6 班



落語の後は、体操、クイズ、歌で楽しく過ごしました。

7 班



カラオケ後(右下写真)、フラダンスを鑑賞しました!

8 班



桜美林大学生による落語を楽しみました。

9 班



アンデス音楽鑑賞（サンポーニャ演奏）
※サンポーニャ：南米アンデス地方の楽器

10 班



腹話術 楽しみました！

11 班



みんなで語り部による物語を
聞きました。

12 班



幸せなら手をたたこう…
幸せじゃなくても手をたたこう…
皆で手をたたこう… 皆な幸せになりました！



13 班



男性の参加も多く自治会館がいっぱい！
和気あいあいの話が続きました。

「大野北地区老人クラブ連合会」の紹介

当連合会は、相模原市老人クラブ連合会（市老連）に加盟し、大野北地区内にある13の老人クラブが協力して運営している組織です。714人の会員で構成され、その主な目的は各老人クラブの成長と発展への支援、地域の老人福祉を向上させることです。

地区社会福祉協議会や公民館のまちづくり事業に協力し、また市内各地区老人クラブと共に友愛活動を行っています。寝たきりの方や一人暮らしの方、虚弱な方に手を差し伸べ、地域の高齢者に支援を提供しています。また、健康増進や楽しみ、趣味の活動として、様々なイベントを開催しています。いきいき百歳体操、グランドゴルフ、ゲートボール、バス旅行、カラオケなど様々な活動を通じてメンバー同士が交流し、楽しい時間を過ごしています。市老連主催のスポーツ大会や芸能大会にも積極的に参加しています。

高齢者の福祉と幸福を追求し、新しいメンバーを歓迎しています。私たちの活動に興味がある方は、各地区の老人クラブ役員と連絡を取り、一緒に活動にしませんか。地域のコミュニティでの交流や楽しみを共に体験し、幸せなひとときを過ごしましょう。



相模原市老連 ゆめクラブ相模原
スポーツ大会 大野北地区優勝 (R5.10.12)



大野北地区グランドゴルフ大会
(R5.05.16)

福祉コミュニティ部会研修会

令和5年11月8日(水)「心肺蘇生法(AED 取扱い訓練含む)」の研修会が行われました。参加者は29名でした。

講師は相模原消防署 淵野辺分署から3名。講話を30分聞いた後、成人用、小人用、乳幼児用の訓練人形を使って3班に分かれローテーションして実習を行いました。

心臓マッサージ(胸骨圧迫)は以前には30回に1回人工呼吸を入れていましたが、今は人工呼吸をしなくてもよく1分間に100回「もしもし亀よ」の歌のペースで救急隊員が来る迄、もしくはAEDを使用する迄やり続ける事。胸の厚さ3分の1の深さまで押す事。胸骨圧迫で骨が折れる事はあるが命を守る!という隊員の言葉が印象的でした。

参加者からは、「AEDが何処にあるか知っておく必要があると思った」「実際にやってとても役に立った」「定期的にやりたい」という声がありました。



ボランティア講座「みんなのボランティアスクール」

令和5年12月5日(火)「みんなのボランティアスクール」が行われました。

今年は、ボランティアグループ・居場所の説明等の基本的な流れは踏まえつつ、「どうしたらボランティアへの意識の垣根を低くし活動につなぐことができるだろうか?」とボランティア部会一同、頭を絞ったそうです。

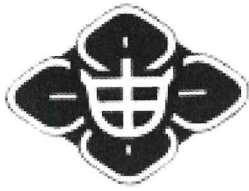
当日は申込者、ボランティアスタッフなど総勢37人が参加し、相模原出身のお笑いコンビ「昨日のカレーを温めて」さんの「ボランティアあるある」からスタートしました。

次にボランティア適正チャートをし、適正ごとに分かれてグループワークをしましたが、話し合いが白熱して止めるのが大変なほどでした。その後、ボランティアグループ・居場所の活動動画を流し、各代表の説明を聞きました。ボランティアに懸ける熱い思いに、皆さん熱心に耳を傾けていました。

閉会后、各グループの相談コーナーには数人の方が寄り、質問されていました。アンケートには「活躍されている皆さんがいきいきしていて大野北は良い地区だなと思った」「こういった講座がもっと多くてもいいのでは」等の感想が寄せられました。

後日、ボランティア活動を始めたい、もっと知りたいなどの相談が8件ほど寄せられ、今回の講座ははじめの一歩が踏み出せなかった方の「きっかけ」になれたんだなと思いました。





心と 学びと 活動と
由野台中学校



本校の所在地は、中央区で大野北地区に属していますが、なんと全生徒の7割以上は、大野台中央小学校の卒業生で南区に在住です。中央区ながら南区との関わりもたいへん深い学校です。校章は、相模原市の花である紫陽花をデザイン化し、中央に「由」と「中」を一体化した文字を配しています。4つの花卉は、生徒1人ひとりの個性とみんなで学校づくりにむかって力を合わせる姿を表しています。1・2 学年3学級ずつと3学年4学級、仲由級2学級の合計12学級、320名の生徒が毎日学習や自治活動、部活動に励んでいます。
(本校の様子や概要は、学校ホームページをご覧ください。)

翔由祭

(由中でもっとも生徒が力を入れ、全校で創り上げる学校行事)

スポーツの祭典である体育部門と主に各学年の合唱披露と部活の活動披露を行う文化部門を開催しています。生徒会本部を中心に体育部門委員と文化部門委員が企画、立案し、話し合いながら創り上げていく自治活動の集大成です。



由野台中は地域との交流を大切にしています！

仲由級では、一昨年の「はやぶさ応援メッセージ」に続き、「SLIM 応援メッセージ」を作成し発信しました。JAXA の担当の方から電話を頂き、SNS でも披露してくれました。同じ地域の一員として、交流を深めることが出来た良い機会でした。



由中タイム

生徒会が中心となって運営する自治活動タイム。委員会活動や翔由祭に向けての取組を全生徒と共有し盛り上げています。



よし坊タイム

生徒会本部が中心となって生徒自らの企画や意見を多く取り入れた異学年交流の機会。3つの学年が縦割りでチームを作り活動する校内イベント。



由野台中は生徒の自治活動を大切にしています！

ピア・サポート

先輩から後輩に伝統を伝えていく異学年交流の機会。学校行事や学年行事、進路関係、学校生活全般に渡り、3年生が経験した内容を後輩に伝え、1・2年生の取組をサポートする機会です。また、入学してくる小学生に対して中学生がアドバイスを送る機会もあります。年度の最後には意見交換会も行います。



サプライズ企画

卒業間近になると、お世話になった3年生に1・2年生が密かに企画し、感謝の気持ちを様々な形にして送る機会。先輩ありがとう企画です。





令和六年の賀詞交歓会の席上にて、お二方の叙勲のお祝いを披露いたしました。写真は花束を贈呈した山口自治会連合会会長を中央にしての記念撮影です。

叙勲の理由として、小川様は中学校教員、教育委員会指導主事、小学校長等の長年にわたる功労に対して、また脇山様は、三六年間にわたる民生委員・児童委員活動に対して、贈られました。

瑞宝双光章
 ◆大野北公民館館長
 ◆大野北地区社会福祉協議会副会長
 小川 紳夫

瑞宝単光章
 ◆大野北地区民生委員・児童委員協議会
 前会長
 脇山 寿満子



ありがとうございました

| | |
|---|------------|
| ♥ 日赤募金 | 1,665,450円 |
| ♥ 市社協賛助会費 | 1,484,150円 |
| ♥ 共同募金 赤い羽根分 | 1,814,886円 |
| 年末助け合い分 | 856,000円 |
| | |
| ♥ 愛の募金箱 (協力：(株)オオゼキ矢部店、グルメシティ淵野辺本町店、 旬中洲ゴルフクラブ、フルヤゴルフガーデン、大野北公民館) | 合計 |
| | 24,271円 |
| | |
| ♥ 寄付金 匿名(2件) | 12,606円 |

相模原市社会福祉活動推進功労者表彰
 柿沼 秀康

◆民生委員・児童委員
 鈴木 京子

社会福祉功労者厚生労働大臣表彰
 ◆共同募金運動奉仕団体
 大野北地区民生委員・児童委員協議会



車いすの貸出【費用は無料】

貸出期間：約1週間
お問い合わせ 042-861-4512



いつでも貸し出せる車いすが4台あり、「ボランティアおおきた」のみなさんが整備を行ってくださっています。
貸出期間は原則1週間ですが、相談に応じます。どうぞご利用ください。

右のQRコード、または「大野北地区社会福祉協議会」で検索していただければ、過去や最新の情報を見ることができます。ぜひご利用ください！

スマートフォンのカメラをかざす↓

編集後記

今年度の「みんなのひと」広報紙の課題は、3月に発行する従来から採用していたタブロイド版の大きさからA4サイズに変更することでした。目的は、日頃一般的に使われているサイズへ統一し、配布時の取り扱いやファイリングを容易にするためです。
手にとられて如何でしょうか。